

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁目1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

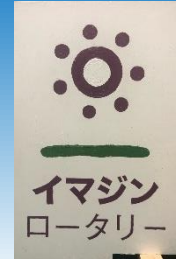
例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 森本芳宣

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/morimoto/>E-mail : morimoto@rid2640g.com

会長: 塩見 守 幹事: 澤井久和 広報委員長: 池田茂雄 編集者: 池田茂雄



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1真実かどうか 2みんなに公平か 3好意と友情を深めるか 4みんなのためになるかどうか

本日の例会

2023年6月2日(金)第1998回

「第4回 クラブアッセンブリー」

各委員会委員長

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(6月度)

笹山悦夫会員

泉谷順子様

○結婚記念祝い(6月度)

木畑 清 会員 辰 正博会員

坂田兼則会員 鶴 啓之会員

前回の例会

2023年5月26日(金)第1997回

「第3回次年度の為の

クラブアッセンブリー」

次年度各委員会委員長

今週の歌 「日も風も星も」「堺北RCの歌」

「みかんの花咲く丘」

お客様紹介・出席報告・会長の時間・

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(5月度) 該当者なし

<5月26日(金)の出席報告>

会員数	28名
出席会員	18名
欠席会員	10名
準会員	1名
ご家族	0名

次回の例会

2023年6月9日(金)第1999回

卓話 「会長退任挨拶」

卓話者 塩見 守 会長

イマジン
ロータリー

2022-23年度 国際ロータリーのテーマ

「イマジン ロータリー」

国際ロータリー会長 ジェニファー・E・ジョーンズ (カナダ・ウインザーローズランドRC)

第3回次年度の為の クラブアッセンブリー

会員増強委員会

委員長 嶽盛和三

副委員長 城岡陽志

委員 堀畑、國井、北側、木畑、田口、吉村、
泉谷、平野



○活動方針

(1) 会員友人を招待してのロータリーデー「拡大例会」を毎年開催することにより、この数年間は会員の増強に対する意識が向上し、活動に対して好意的に協力をいただいているので、継続して開催し、増強につなげたい。

(2) 退会防止はもちろんのこと、会員一同で恒に入会希望の方に目を配り、委員会委員は常に情報を共有し入会を促進する。

(3) 女性会員の入会を勧める。

○希望予算額 150,000円

親睦活動委員会

委員長 中川 澄

副委員長 綿谷伸一

委員 城岡、坂田、泉谷、米澤、北村、畑中、
鶴、池永



○活動方針

親睦活動を通じて会員相互の交流と友情を深め、会員各位と家族、ファミリー会員、準会員、名誉会員に参加していただき、楽しいクラブ活動にしてゆく。

○活動計画

(1) ビアパーティー

R5年8月5日(土) 17:00～

大阪 Marriott 都ホテル 19F COOKA

(2) 忘年家族会 R5年12月23日(土)

大阪 Marriott 都ホテル 20F

(3) 春の親睦家族旅行 企画中

(4) 最終例会 企画中

○希望予算額 1,000,000円

広報委員会

委員長 那須宗弘

副委員長 池田茂雄

委員 坂田、永富、吉村、鶴



○活動方針

ロータリー活動の情報源であるロータリーの友(月刊)クラブ週報(毎週発行)、ガバナー月信(地区発行)など、ロータリー関係の情報誌を活用し、ロータリーに対する会員各位の関心をより一層高め、理解を深めてもらえる様に努めてまいります。

○活動計画

(1) 毎月の「ロータリーの友」誌を例会時に委員が輪番で解説し、ロータリー活動に理解を深めてもらえる様に努力いたします。

(2) 毎週の「クラブ週報」で例会行事や活動状況を詳細に報告するとともに行事予定も迅速にお知らせしたいと思います。欠席会員の皆様への連絡等も周知徹底致します。

クラブ週報は翌週には当クラブホームページにもアップされます。活動記録にもつながり大変有意義なものと思いますが、一面で、会員以外の一般の方もアクセスできるので原稿を書かれるときの注意も必要です。

(3) 「地区ガバナー月信」へは、当クラブの会員の方々に積極的に投稿頂き、当クラブの認知度の向上、そしてイメージアップに貢献していきたいと思えます。

○希望予算額 96,000円

ホームページ委員会

委員長 池田茂雄

副委員長 坂田兼則

委員 米澤・平野



○活動方針

(1) 堺北ロータリークラブの更なる認知度の向上とイメージアップを目指しながら、各種の情報を発信してまいります。

(2) ホームページ上に掲載した各種の活動状況は、このホームページ上に記録として備蓄されます。従って、このホームページは当クラブの活動状況を保存した保管庫としての役割が大きいのです。このため、後日のために役立つ有益な資料となる

よう心がけながら掲載内容の充実に努めてまいります。

○活動計画

(1) 当クラブ会員の皆さまへは、「会員専用ページ」を通じて例会出席やニコニコ箱などへの個人別各種情報を発信し会員各自の啓蒙に努めてまいります。また、広く一般の皆さまへ向けては、ロータリーの諸活動を理解していただくべく各種の情報を発信してまいります。

(2) タイミングよく更新を行うべく、次の項目については常時更新してまいります。

- ① 毎週発行のクラブ週報の紹介
- ② ブログ&ニュース・その時々々の活動報告など
- ③ 会員専用ページ
 - ・ 例会出席・個人別の記録
 - ・ ニコニコ箱・個人別の記録
 - ・ 毎月の会計報告

(3) 当クラブホームページの内容は、大別して50項目ありますが、前項以外の項目については毎年度の初めに更新し、8月末くらい迄には完了するよう事務局に頑張ってもらっています。

(4) 現在、毎日30~40件のアクセスが続いており嬉しいことであります。そのため掲載内容につきまちは、クレームなどのトラブルが発生しないよう慎重に対応しなければなりません。

当クラブでは、毎週発行する週報を翌週にはホームページ上にアップし、世界中どこからでも見られる状態となっております。会員の皆さんが週報に載る原稿を書かれる際には、特にこのことに注意して頂き、又、写真の選定についても同様であります。広報委員長さんをはじめ委員の皆さん、週報チェックについては特に注意して頂くようお願いいたします。

(5) トップページ左側上に、下記の通りの「目次8項目」が表示されております。

「クラブ週報の紹介」を見て頂きますと、毎週の当クラブ活動状況が詳細に紹介されております。また、「クラブの紹介」を見て頂きますと、当クラブの歩みなどが詳細に表示されております。

このように会員増強にも役立てていただけるデータが一杯あります。ご活用ください。

他の項目にもデータがびっしり備蓄されておりますので、会員の皆さま、どしどしアクセスして下さいますようお願いいたします。

- ① 会長挨拶
- ② クラブ週報の紹介
- ③ ブログ&ニュース
- ④ 例会プログラム等行事予定
- ⑤ クラブの紹介
- ⑥ ロータリークラブとは
- ⑦ 会員専用ページ
- ⑧ リンク

○希望予算額 150,000円

出席委員会

委員長 綿谷伸一

副委員長 木畑 清

委員 田口・辰・塩見



○活動方針

例会や他の各種行事、委員会活動に参加呼びかけ、会員の出席率の向上に努める。

○活動計画

(1) 出席率を高めるよう努め、欠席者にはメイクアップを勧める為、他クラブの例会変更等を週報等にて伝える。

(2) 皆出席会員には最終例会にて表彰等の機会を作る。

○希望予算額 100,000円

職業奉仕委員会

委員長 鶴 啓之

副委員長 吉村博勝

委員 三上・泉谷・濱口・北村



○活動方針

ロータリーの根幹と言われながら、わかりにくい職業奉仕部門の理念を、理解できるように自分を含めベクトルを向上する。

向上するためには、例会に出席することや、会員からの卓話、各同好会に出席することで自然に職業奉仕の理解に繋げる。

自利利他の精神を以て！！

○活動計画

(1) クラブ内の各会員企業、近隣アの工場見学でできる企業の視察を実施して、職業の素晴らしさと共に、ロータリー活動、ロータリー精神との繋がりを体験する。

(2) YouTubeを駆使し、珍しい企業の工場見学をスクリーンで見る。

○希望予算額 50,000円

社会奉仕委員会

委員長 坂田兼則

副委員長 畑中一辰

委員 綿谷・中川・三上



○活動方針

(1) 地域密着型の社会奉仕を中心に活動する。

(2) 会員家族参加型の社会奉仕を実

践する。

○活動計画

(1) 春・秋の交通安全運動参加

(2) 春・秋の仁徳天皇陵清掃活動に参加

(3) 養護施設の清心寮への支援活動

(夏の勉強会・秋のバーベキュー行事・相撲稽古見学等)

(4) ガールスカウトとの交流

(5) ダメゼット募金活動

○希望予算額 400,000円

青少年委員会

委員長 池永隆昭

副委員長 北村勝博

委員 辰・澤井・那須



○活動方針

本年度は米山奨学生も受け入れていない為次年度以降受入れができるよう注力する。

○活動計画

地区のセミナー等に参加する

○希望予算額 50,000円

国際奉仕委員会

委員長 北村勝博

副委員長 池永隆昭

委員 嶽盛・綿谷・畑中



○活動方針

(1) 友好クラブと連携して、国際奉仕プログラムに参加すると共に、友好クラブとのさらなる親善を図る。

○活動計画

(1) タイ・ノンケームRC ブンクムRC ロイエットRCと連携し、国際奉仕プログラムに参加する。

(2) 補助金申請については、昨年の地区補助金もしくはグローバル補助金で対応するか、友好クラブとの連携を見極めし判断

地区補助金の場合は、例年通り浄水器贈呈計画とする。

(3) カンボジア スナーダイ・クマエ孤児院 絵画展参加。

(4) フィリピンNGOプルメリアの事業参加可否について

6月中に判断し、継続支援するか？否か？

○希望予算額 1,000,000円

ロータリー財団委員会

委員長 永富久紀

副委員長 嶽盛和三

委員 綿谷、池永、泉谷、濱口



○活動方針

ロータリー財団の標語は「世界でよいことをしよう」であり、ロータリー財団はロータリアンである私たちの

寄付を資金として財団プログラムへの参加によって地元及び国際社会に貢献しています。

<地区の目標>

年次基金寄付、「0」クラブの解消、ポリオ根絶への協力、恒久基金/大口寄付の推進、ロータリーカードの普及、推進

<ロータリー財団への寄付の推進>

・年次基金寄付 一人当たり180ドル以上

・ポリオプラス寄付 一人当たり30ドル以上

○活動計画

(1) 財団委員会は以下の小委員会と共に活動して参ります。

1. 財団資金管理委員会 2. 財団補助金委員会

3. 財団資金推進委員会 4. ポリオプラス委員会

5. 財団学友委員会

6. ロータリーカード推進委員会

7. 財団監査委員会

(2) 地区ロータリー財団部門の監査をします。

○希望予算額 50,000円

米山奨学委員会

委員長 米澤邦明

副委員長 國井 豊

委員 北側、城岡、辰、吉村



○活動方針

強制ではありませんが、米山特別寄付を1件でも増やす様をお願いいたします。

米山特別寄付の為の袋ご活用ください。

○活動計画

残念ながら2023年度の米山奨学生を受け入れはありませんが、地区内の米山奨学生へ卓話をしていただく等、米山奨学生との交流の場を設けるよう努めます。

また、卒業した元米山奨学生にも例会や家族会などにお誘いし、近況報告などしていただける機会は、引き続きつくるようにします。

○希望予算額 50,000円

会計

委員長 綿谷伸一



○活動方針・活動計画

(1) 一般会計、ニコニコ会計、堺北基金特別会計、記念行事特別会計の4部門について、独立した会計処理と預金管理を事務局と共に行います。

(2) 一般会計とニコニコ会計については、毎月の会計報告を翌月はじめに当クラブホームページの「会員専用ページ」にアップして、各委員会ごとの予算執行状況等を閲覧できるようにします。

(3) 財務状況について理事会等に適時報告し、クラブ活動を支える財政基盤

の拡充に努めます。

(4) 当クラブの預金並びに備品類についての保存管理を事務局と共に責任を持って行います。

S A A

委員長 平野祥之

副委員長 池永隆昭



○活動方針

(1) 会長・幹事のサポートと共に楽しい例会作りを目指します。

(2) 堺北の特色を出し、おもてなしの精神でメーキャップに来た人をメ

ーキャップ

のリピーターにする事を目指します。

○活動計画

- (1) ニコニコ袋の読み上げは、書いた人の気持ちになって読みます。
- (2) 会長・幹事と共に他のロータリーに顔を出しメーキャップに来てくれる人を探す。
- (3) 時間を守り進行を進めたいと思います台本の見直しと修正

写真同好会

代表世話人 米澤邦明



○活動方針

各種委員会などと連携し、出来る限り映像保存します。

○活動計画

ロータリー活動に関してのスマホやデジカメで撮影した写真を事務局のサーバーに集め、年間記録としていつでも有効利用できるようにする。

ゴルフ同好会

代表世話人 北村勝博

世話人 中田・塩見



○活動方針

ゴルフプレーを通じて、会員及び会員家族、ゲストの皆様と親睦を深めると共に、他クラブからの参加によるクラブ間同士の交流を行います。

また新入会員候補の方をお招きして親交とロータリー活動のご理解をして頂き、会員増強の機会と致します。

○活動計画

- (1) 北輪会を開催 年4回
- (2) 地区大会記念ゴルフ大会に参加
- (3) 互輪会に参加
- (4) ゴルフに関する案内

歩こう会

代表世話人 中川 澄

世話人 綿谷・笹山



○活動方針

歩きやすい距離を設定し、また、グルメの会ともタイアップして参加しやすい魅力的な企画を立て、会

員・家族・友人間の親睦を図る。

○活動計画

(1) 大阪環状線ウォーク（半周 13 キロ、1 周 27 キロ）等、他団体企画の参加しやすいウォーキング行事への参加を呼び掛ける。

(2) 10 キロ～15 キロ程度のウォーキングの後、会食をする企画を立て、参加を呼び掛ける。

グルメの会

代表世話人 米澤邦明

世話人 木畑・綿谷・吉村・鶴



○活動方針

グルメを味わえる所に御案内します。

○活動計画

親睦委員会と合同で、旅行などでグルメを満喫できる所をチョイスします。

また、大阪のグルメも厳選しご案内します。

囲碁同好会

代表世話人 池田茂雄

世話人 中川



○活動方針

囲碁のルールは非常に単純ですが、そこから派生する「石のかたち」には、とても奥の深いものがあり、そこが大きな魅力なのです。会員の皆さんに、囲碁の魅力を少しでも感じ取っていただければと思っております。

○活動計画

同好会としては、現在、活動らしい活動はやっておりません。

当クラブのホームページ上に「子ども囲碁フェスタ」のページがありますので、これを利用して何か活動が出来ないものかと考えているところです。

伝統文化愛好会

代表世話人 木畑 清



○活動方針

伝統文化（浪曲、講談、落語、能、狂言、文楽、歌舞伎）の情報を発信します。

○活動計画

伝統文化を案内します。

会長の時間

会長 塩見 守



先日の 5 月 21 日に行われました、「第 10 回子ども囲碁フェスタ・堺」に朝早くから多くの会員様のご参加いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、子ども達やご父兄の皆様方に喜んでいただけたようで、本当に感謝いたしております。本日は、5 月最後の例会となりますので、第 3 回クラブアッセンブリーです。次年度に向けて、各委員会の委員長様より活動方針や活動計画、希望予算等をお聞きいたしまして、どのような 1 年になっていくのかをイメージしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

委員会報告

広報委員会

「ロータリーの友 5 月号紹介」

広報委員 吉村 博勝



* 『表紙について』 障害者アート 「こまえ工房」東京都狛江市にある障害者支援施設です。

「心のままに」 五味拓也

緑のクレヨンが走ります。その上を黄色いクレヨンが飛んでいきます。横から黒いクッションがあいさつに來ます。紫のクレヨンが下で寝ています。

五味さんはなかなか絵を描いてくれませんが、でも、時々「絵を描く」と自発的に言い出すと、とてもエネルギーに描き始めます。

[横組み]

P5 RI メッセージ RI 指定記事

「世界を変える行動人」 共感の心

今度、メンタルヘルスについて活動していくにあたって、確実に進めていくためには時間がかかりますが、118 年間にわたって私たちの成してきたことの一部を発展させればよいのです。

私たちは、「世界を変える行動人」であり、その行動の裏には配慮、思いやり、共感、インク

ルーションがあります。メンタルヘルスの問題に取り組んでいくことは正しく、大切であるだけでなく、ゴードン会長エレクトの次年度のテーマである、「世界に希望を生み出そう」を実践していく方法でもあります。

P7 5月は青少年奉仕月間

特集 青少年奉仕

ロータリー青少年交換プログラムは、世界 100 以上の国と地域で実施され、15～19 歳の若者が外国に滞在し、言語や文化を学びながら、世界市民としての自覚を養います。若者に大きなインスピレーションを与え、次世代のリーダーを世界へと導くチャンスを与える青少年交換プログラム。今回は参加をきっかけにリーダーとなった起業家と、これから派遣される次世代のリーダーを紹介します。

P35 RI 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ 「私たちの無限の可能性」

「できる限りの善を全ての人に、できる限りの方法で、命ある限り行いなさい」私たちはたくさんさんの「良いこと」を行い、さまざまな方法で世界中の人々に奉仕し、それらを長年にわたって続けています。これだけ多くの人に、これだけ多くの方法で良いことを行っている団体が、ロータリー財団の他にどれくらいあるでしょうか。

〔縦組み〕

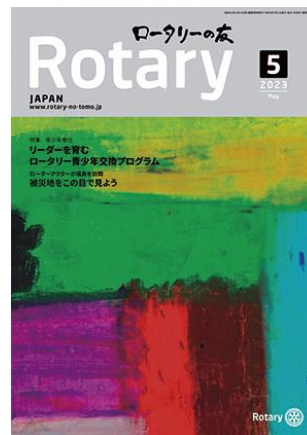
P9 この人訪ねて 麻生菜穂美さん 仙台南 白石ロータリー衛星クラブ

白石北 RC では会長も経験したが、2019 年に退会した。仙台南 RC のガバナー経験者から「ロータリー衛星クラブというかたちがある。創ってみたら」とのアドバイスをもらう。翌年に仲間 15 人で新組織を発足させた。「高い会費を伴う親睦・社交型クラブではなく、小さくてもいいから地域に貢献できるようなクラブにしたい」

例会は月2回、夜に集まる。会費は月5000円。ゴージャスなホテルで昼食事付き例会のようなことをしなければ、会費を低く抑えることは可能だという。現在では衛星クラブでありながら白石市ではいちばん会員数の多いロータリーのクラブになった。

P15 俳壇

小春日や洗たくばさみポケットに
堺フェニックックス RC 米田眞理子氏
以上、ロータリーの友 5月号のご紹介です。
是非ご一読ください。



社会奉仕委員会

「」ダメ・ゼッタイ「募金の報告」

社会奉仕委員長 平野 祥之



今月「ダメ・ゼッタイ」募金を行いました。本日は、高野山の菓子「絹のしらべ」でした。募金金額は9,574円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

幹事報告

(1) 配布物

- ・週報
- ・ロータリーの友5月号

(2) 第4回クラブアッセンブリーのご案内

標記の件、下記の通り開催いたします。今年度委員会委員長、同好会代表世話人の皆様は、活動報告のご発表いただきますようお願いいたします。

尚、ご都合の悪い場合は、副委員長・委員にご連絡方お願いいたします。

記

日時 令和5年6月2日(金)

例会(卓話の時間)

場所 例会場

報告書は6月2日(金)までに、堺北RC事務局宛にFAX又はメールにてご提出下さいますよう、お願い申し上げます。

(3) 他クラブ例会変更のご案内

<堺RC>

- ・6月22日(木) ⇒ 夜間例会18時より
場所：ホテル・アゴーラリージェンシー
- ・6月30日(木) ⇒ 休会

<堺おおいずみRC>

- ・6月28日(水) ⇒ 休会

SAA 報告

(50音順)

國井 豊会員 春の交通安全、囲碁大会共、欠席して申し訳ありませんでした。

塩見 守会員 小西準会員、本日はご参加ありがとうございました。本日のクラブアッセンブリー各委員長様、よろしく願いいたします。

城岡陽志会員 ふる里で中学校、高校の同窓会があり、命の洗たくをしてきました。ふる里は私にとってヨメより大事です。

中川 澄会員 皆様、子ども囲碁フェスタお疲れ様でした。

阪神が強いのでニコニコします。

畑中一辰会員 結婚記念の品頂きありがとうございました。

合計 13,000円

◆ロータリー財団 大口寄付…池田茂雄会員



【地区からの活動報告】

「第41回RYLA研修セミナー」

土屋 一博 地区青少年・ライラ委員長

本年度ライラセミナーは、3月25日(土)～27日(月)の2泊3日で、セミナー会場を和歌浦武道館として開催しました。

2020年1月15日に、日本に初めて感染者が出て新型コロナウイルス感染症のパンデミックからもう3年余しになります。長らく続いたコロナ禍で生活様式も変わり、ネットやバーチャルで人と接しない日々が続いていました。季節もゆるむ中ワクチンも進み、以前の日常を取り戻すべき時期に、私はあえてリアルでコンタクトスポーツである武道に着目し、テーマを「武道からの学び～礼法、作法を理解してみよう」としました。

また、和歌山県柔道連盟様に主旨を理解して頂きタイアップしました。安全、安心を担保しながら、実際に体を動かしたり、手拍子をしたり、声を出したり、手を繋いだりすることにより、対面によるコミュニケーションに喜びを感じるセミナー生が多くいたことにはびっくりしました。また、理屈では理解していても実際やってみると出来ないという体験をさせました。

それは、相手の気持ちを理解したり、自分の気持ちを表現するのにリアル(対面)は重要であると感じたはずでした。

1日目は、柔道の講義(立ち方、座り方、その意味)
2日目は、合気道の講義(体のさばきや、力の流れ)
3日目は、ミュンヘンオリンピック柔道金メダリストの講義「夢を叶えた柔道」

他には、能力開発講義(速読、テキストによる自己スピーチ能力向上) 夜はバーベキュー(2日目) 研修生(37名)は、ギターの色と共に親睦を深め、最後には、全員ステージに上がり、

「We are the world」を熱唱するまで盛り上がりました。最終日には、パストガバナーによる、ロータリーについての講義をプロジェクターを使いながら行い、セミナー生は深く聞き入っていました。

その内容は、バスセッションや、1分間スピーチにも盛り込まれ、しっかりとした発表も聞けました。

天候こそ恵まれませんでした、沢山の周りの人のご協力のおかげで、無事全行程を終了しました。セミナー生のこれからの社会生活の糧に成長の種の芽吹きを期待しています。